



第35週の発生動向(2020/8/24~8/30)

1. 警報・注意報は発令されていません。

第35週五類定点把握対象疾患

記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症															0
	咽頭結膜熱			4	0.44									4	0.10	-3
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎					4	0.40			1	0.17			5	0.12	-9
	感染性胃腸炎	20	2.50	4	0.44	26	2.60	6	1.20	13	2.17	4	1.00	73	1.74	0
	水痘															0
	手足口病					1	0.10	2	0.40					3	0.07	2
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	6	0.60	1	0.20	2	0.33	1	0.25	14	0.33	-2
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0.02	-1
	流行性耳下腺炎															-3
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50											1	0.09	-2
基幹	感染性胃腸炎(Dqウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

# 感染症の窓

## 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)第2回



腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌(O157など)に汚染された飲食物の経口摂取などで引き起こされる感染症です。発生時期は夏に多いですが、通年で報告があります。青森県では昨年は秋に報告が多く、冬にも報告がありました(図)。

症状は、無症状の場合や軽度の下痢、激しい腹痛を伴う水様性下痢の後に血便が見られる場合など様々です。嘔吐や発熱を伴うこともあり、まれに溶血性尿毒症症候群などの重篤な合併症を引き起こす場合もあります。

直接的には飲食物を介して感染しますが、ヒトからヒトへの二次感染は、感染者の糞便に含まれる腸管出血性大腸菌が直接・間接的に手指を介して口から入ることにより起こるため、手洗いの励行が大切です。予防するには、調理前に必ず手洗いし(菌をつけない)、生鮮食品はすぐに冷蔵庫に入れ(増やさない)、食材を中心部まで十分に加熱する(やっつける)ようにしましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

👉 [腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう!\(青森県HP\)](#)

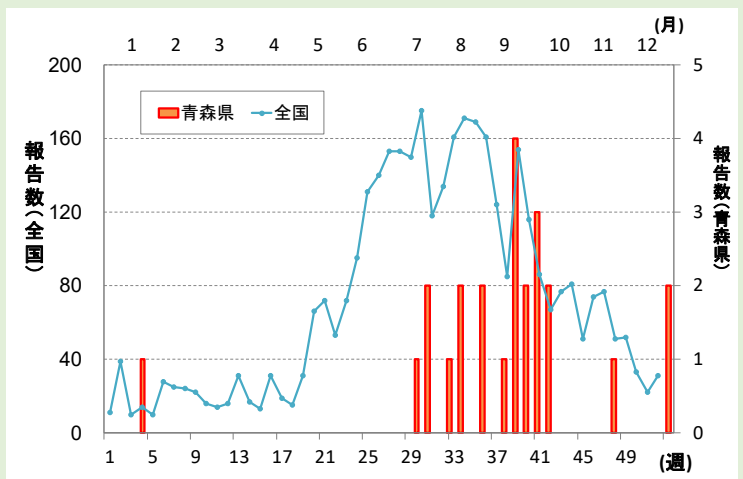


図: 青森県と全国における腸管出血性大腸菌感染症報告数(2019年)



### 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：青森市 1 人、弘前 4 人、五所川原 1 人、上十三 1 人 （2020 年計：136 人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）：三戸地方 1 人 （2020 年計： 21 人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：むつ 3 人 （2020 年計： 28 人）
- ・梅毒（五類感染症）：弘前 1 人 （2020 年計： 9 人）

### 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2020 年第 32 週～第 35 週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
32		レジオネラ症2人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	レジオネラ症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人
33	つつが虫病1人	レジオネラ症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌 感染症3人 レジオネラ症1人	
34	E型肝炎1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症2人	アメーバ赤痢1人 クロイツフェルト・ヤ コブ病1人	腸管出血性大腸菌 感染症2人 バンコマイシン耐性 腸球菌感染症1人			
35		梅毒1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症3人

- ・第 34 週に三戸地方保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症 2 人の届出がありましたので、追加しました。
- ・第 34 週に青森市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 人の届出がありましたので、追加しました。
- ・第 34 週に八戸市保健所管内でバンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人の届出がありましたので、追加しました。

### 結核(二類感染症)（2020 年第 32 週～第 35 週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
32		1	1		1	
33		1	2		1	
34			2	1		
35	1	4		1	1	

全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2020年第1週～第34週までの累計）

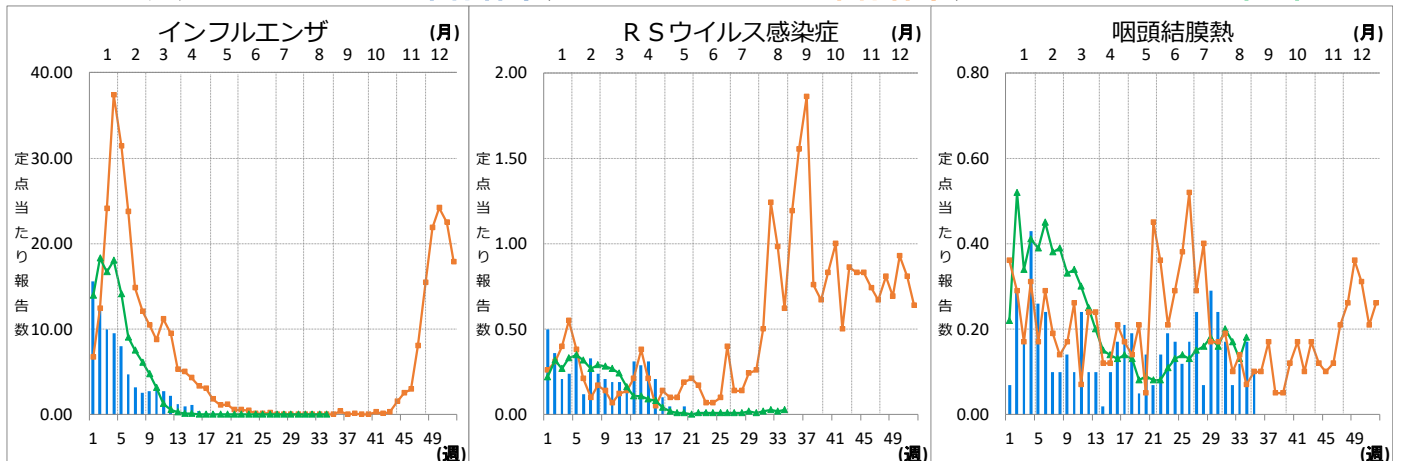
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	11044	1	55	1544	19	7	293	95	10	4
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	狂犬病	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	9	1	3	1	47	3	110	41	177	2
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	3	16	18	1268	3	384	163	1098	23
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	369	4	97	511	666	16	188	12	1147	238
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	1	3652	95	65	83	2645	87	12	9	

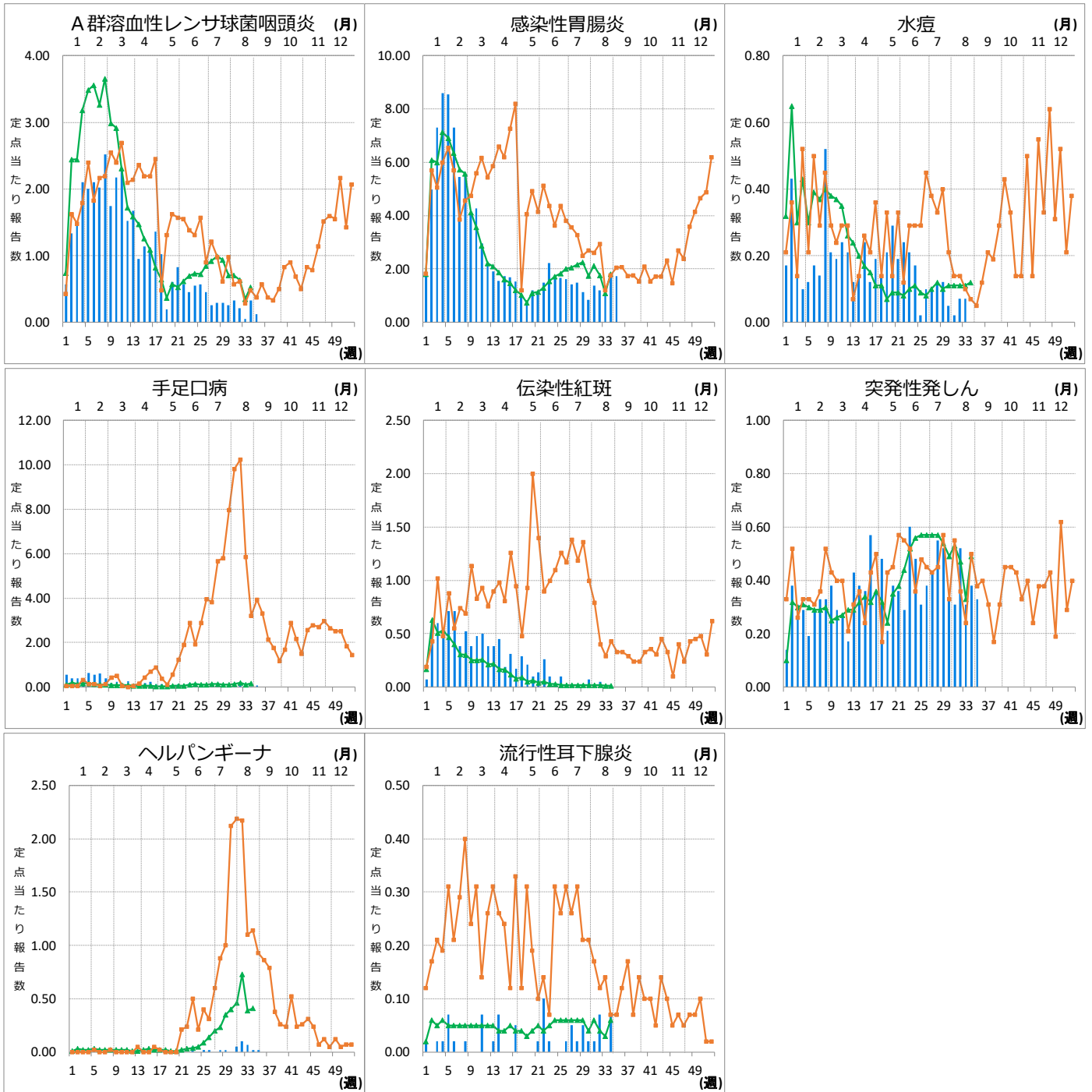
青森県（2020年第1週～第35週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	136	3	21	1	1	17	13	1	28	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	1	3	1	1	8	2	9	2	15

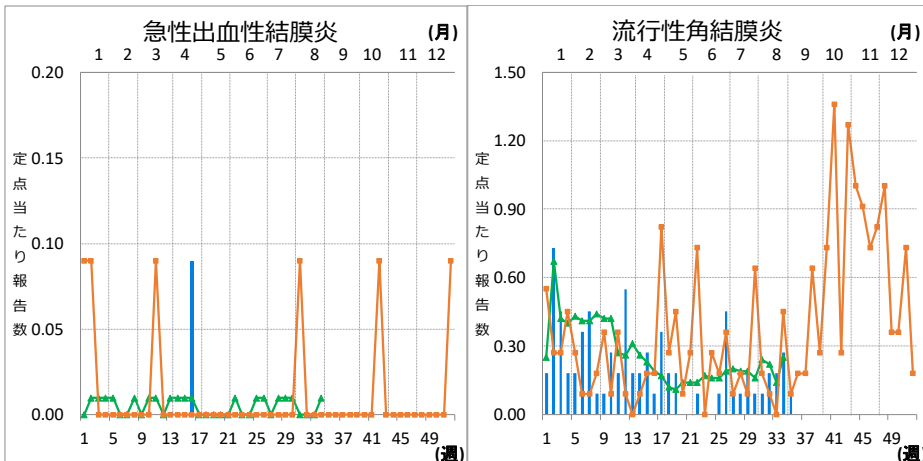
インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2020年第35週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ➡ は2020年青森県、 は2019年青森県、 は2020年全国





眼科定点把握対象疾患週別推移 (2020年第35週、ただし全国は前週)  
 グラフの説明 ▶ は2020年青森県、 ▶ は2019年青森県、 ▶ は2020年全国



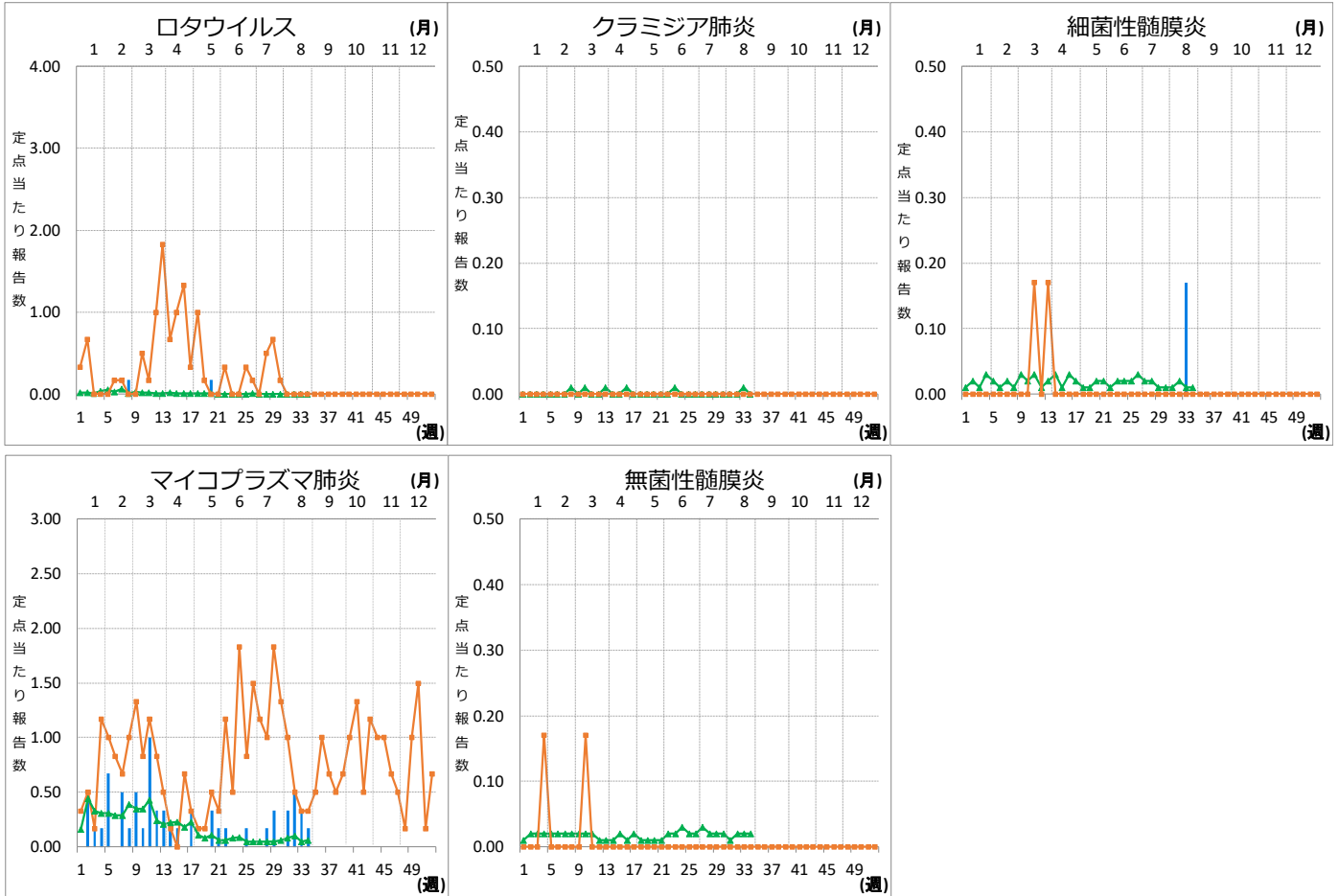
基幹定点把握対象疾患週別推移（2020年第35週、ただし全国は前週）

グラフの説明

は2020年青森県、

は2019年青森県、

は2020年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2020年第35週

報告はありませんでした。

2020年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	2020年							2019年					計 (施設別)
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-13週	4月 14-17週	5月 18-22週	6月 23-26週	7月 27-30週	8月 31週	9月 32週	10月 33週	11月 34週	12月 35週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	発症者数	40	22	17	22	0	0	0	0	0	0	0	0	101
児童・婦人関係施設等	件数	3	5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	発症者数	61	95	17	12	19	14	0	0	0	0	0	0	218
障害関係施設	件数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	20	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	7	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	20
	発症者数	121	117	61	34	19	14	0	0	0	0	0	0	366